

令和2年度の事業報告書

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

特定非営利活動法人がんと闘う広島ネットワーク

1 事業の成果

- ・ がん患者の会関係者を対象に広島がん高精度放射線治療センター県民公開セミナーを共催した。
- ・ 県内の高校生へのがんに関する出張講義を通じて、若年層へのがん教育を継続した。
- ・ 今年度より中高校生を対象にしたがんの放射線治療に関する Zoom 見学会を開始した。
- ・ 研究会を開催し、優秀な研究を行った学生・研究者に優秀研究賞の授与を行った。

2 事業の実施に関する事項

特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A)当該事業の 実施日 (B)当該事業の 実施場所 (C)従事者の 人数	(D)受益対象 者の範囲 (E)人数	事業費の金額 (単位：千 円)
① 市民公開講座およびセミナー事業	一般市民を対象として、最新のがん診断・治療に関するセミナーを広島県などと共催する。	(A)広島がん高精度放射線治療センター (HIPRAC) 県民公開セミナー、 ①令和3年2月27日 (B)広島がん高精度放射線治療センター (C)各回3名	(D)特になし (E)112名	0
② 小中高校生へのがん教育事業	県内の小中高等学校での特別授業として放射線治療に関する講義を実施する。	(A)令和2年6月25日 (B)広島県立広島皆実高等学校 (C)各回1名	(D)衛生看護科学生他 (E)280名	0
	中高校生を対象にした放射線治療体験ツアーを実施	(A)令和2年8月22日 (B)ウェブ開催 (配信は広島がん高精度放	(D)広島県内の中学校・高等学校の学生 (E)52名	0

		放射線治療センター) (C) 4名		
③ がん医療に関する書籍等の出版事業	医療従事者向けにがん放射線治療のチーム医療に関する書籍を準備する。	(A) 令和3年の発行を目指して準備を進める (B) 外注 (C) 2名	(D) 医療従事者向け (E) 1000部	0
④ 研究会等の開催(主催・共催)事業	医療従事者向けの放射線治療講演会	(A) 第5回 広島放射線治療チーム医療研究会(共催) 令和3年3月6日 (B) ウェブと会場参加のHybrid形式(TKPガーデンシティ PREMIUM) (C) 5名	(D) チーム医療に関心のある医療従事者、他 (E) 200名	0
⑤ がん医療に関する海外・国内視察、情報収集、情報交換	米国のがん医療に関する視察・情報交換	コロナの影響で実施できなかった。		0
⑥ がんに関する研究・教育支援事業	広島大学病院内での放射線治療研究発表会における優秀研究賞の授与	(A) 令和2年5月30日、令和2年11月7日 (B) ウェブ開催 (C) 10名	(D) 広島県内全域の医療従事者 (E) 各1名	20
	海外研修補助	令和2年8月1日締切で公募したが、コロナの影響で応募者なし。実施できなかった。		0

⑦がんの医療環境にある子どもや家族への支援事業	広島大学病院ファミリーハウスへの資金援助	寄附を実施		10
⑧第3条の目的を達成するために必要な事業	当 NPO 法人のホームページのバージョンアップ	(A) 随時実施 (B) 外注		288.2

\*定款上「その他の事業」に関する事項を定めていない。